



英語の出前授業

12月12日(月)の5時間目、6時間目に金石中学校のALT(外国語指導助手)の先生による出前授業が各クラスで行われました。一足早い中学校の学習体験です。

「中学校の英語は難しいかな?」「英語の学習についていけるかな?」「英語が伝わるかな?」「どんな先生だろう?」「早く学習してみたいな!」

・・・始まる前は、期待半分、不安半分。

マグダ先生が教室に入られると拍手で出迎えました。元気よく英語であいさつをし、早速英語の授業スタート。まずは自己紹介です。

事前にマグダ先生には自己紹介の手紙を渡してありました。その手紙の情報をもとに、一人ずつ【会話、目線、握手】によるコミュニケーションを図りました。



(児童のふりかえりより) ドキドキしながら自己紹介をしたけど、マグダ先生の笑顔で心が落ち着きました。

自分の自己紹介の言い方を忘れてしまったときに、友達が〇〇やぞと教えてくれて、嬉しかったです。

自己紹介の後、外国に関するクイズに挑戦です。班ごとに答えを考え合いました。

Q アメリカの国旗にある星の意味は?

Q アメリカの大統領が飼っているペットは?

・・・もちろんすべて英語です。難しい・・・

でも、英語で考えるのが楽しくなる、そんな授業でした。



クイズがとても楽しかったです。わからない英語もあったけど、わかったときはすごくうれしかったです。

外国の人と、あまりふれあったことがなかったのですごく楽しかったです。クイズは難しかったけど、その分、みんなで協力もできました。

授業の最後に、手紙を書いたお返しとして、マグダ先生から、一人一人にサプライズの手紙をいただきました。手渡して受け取った後、教室のあちこちに笑顔があふれていました。

マグダ先生の手紙には、「私も犬が好き」と書いてあり、自分と同じなんてとても嬉しくなりました。中学校でまた会えるのが楽しみです。



授業が終わった翌日、進んでふりかえりを書いてくる人が何人もいました。どのふりかえりを見ても、楽しく学んだ様子がわかり、中学校の英語の授業を待ち遠しく思っている人が何人もいるようでした。

小中連携の話し合いで、小学校の間に「自分の名前をローマ字で書けるようになること」「アルファベットの大文字・小文字を書けるようになること」を目指しています。この授業をきっかけにもっと英語に興味をもち、日常生活においても、英語に親しみながら学んでいけたらいいと思います。

マグダ先生の授業をきっかけに、英語が好きになりました。もっと話せるようになりたいです。

みんなで「USA!」「USA!」と大声を出したのが楽しかったです。中学で、こんな先生が教えてくれるなら英語を好きになることまちがいなしだなと思いました。

